

月×日

やはりジルグさんはなのはさんに目のかたきにされていた朝の食堂で

わたしはエリオくんとの集合時間に遅れてしまったんだけどちょうどなのはさんがジルグさんにはなしかけようとなんとかどりょくしてるみたいだった

わたしはおくにいたので見ないふりをしたところがアワレにもヴァイスさんがそのばかりにげようとしているっぽいのが全回線の念話で叫んでいた

どうやらなのはさんがこわいらしく「だれかきて～だれかきて～」と泣き叫んでいるヴァイスさんのためにエリオくんはなけなしの勇気を使って普通なら誰もいかない空気の中をきょうきょ登場すると

「やっときたか!」「おそい!」「きた! 槍きた!」「メイン槍きた!」「これで逃げれる!」と大歓迎状態だったなのはさんは笑顔のままジルグさんにはなしかけていたけどジルグさんは笑顔のまま無視してごはんをたべおわってにげた

なのはさんが念話で「今度はおはなししてもらうからね・・・」といったがジルグさんのすがたはどっちにいったかはもうわからないみたいだった

「だが断る」とジルグさんがいくなのはさんは黙ったのでフェイトさんのテーブルにいてごはんをたべてるとしばらくしてたらヴァイスさんとエリオくんはきょうふでかたまってた

「エリオのおかげだ」「助かった、終わったと思ったよ」とヴァイスさんのそんざいを忘れて食堂のみんながわたしたちのまわりに集まってきた忘れられてるヴァイスさんがかわいそうだった

普通ならごはんをたべてでていく人がぜいいたるうけどわたしは無視できなかったみんなとよこびほめられたかったのでヴァイスさんに声をかけてあげたらさうとうなのはさんがこわかったのかいぐすりをのんでいた

やはりジルグさんは格がちがった